

プログラムの概要

団体名称	代表団体: 特定非営利活動法人テラ・ルネッサンス 協力団体: 公益財団法人京都高度技術研究所
実施規模	<input checked="" type="checkbox"/> 地域限定のプログラム: 1,000 万円未満/3 年以内に完了するもの <input type="checkbox"/> 全国展開のプログラム: 1,500 万円未満/3 年以内に完了するもの
実施期間	2019 年 12 月 ~ 2021 年 11 月 (2 年)
実施場所	関西(主に京都府内)
タイトル	京都発! SDGs国際協力アクター連携強化プログラム
目的	京都を中心とした地域で、SDGs達成に向け取り組みを行うアクター(本プログラムでは、「SDGs国際協力アクター」と定義)のSDGsに関する理解向上。 SDGs国際協力アクター同士の情報交換、人材交流、協働事業を行うことでの各アクターの組織強化を通して、SDGs達成に寄与する。
概要	当事業は、京都を中心とした SDGsに関連する事業を行う団体を対象に、SDGsについての研修、自団体の取り組みと SDGsのマッチングを行い、理解向上を目指す。その後、自団体の課題の洗い出し、整理を行い、本プログラムの期間内での協働事業を実践し、協働による課題解決によって京都における SDGs国際協力アクターの連携強化を促進する。
受講対象者及び定員	定員: キックオフ及びシンポジウムは 100 名 研修は各回 50 名(20 団体を想定) 受講者: 京都を中心とした NGO/NPO、企業、金融機関、組合、自治体で国際協力事業を担当されている方、教育機関関係者等
到達目標	1. SDGsに関する理解が向上される 2. 参加団体の組織内の課題が明確化されている 3. 参加団体の協働によって、課題のひとつが解決の方向へと進んでいる 4. 連携の事例集がインターネットに公開されている
到達目標を測る指標	1-1. 研修前後のヒアリング・アンケート実施により、参加者の 70%が SDGsに対する理解度が向上している(研修前と後でのアンケートより) 1-2. 自団体の取り組みと SDGsがマッチングされている(研修時の成果物より) 2. 研修参加団体による洗い出しと分析が行われる(課題整理シートへの記入内容より) 3. 研修を介して協働事業(協働に向けての勉強会や情報交換、人材交流を含む)が 10 事案行われている(研修内で実践された協働事業数より) 4. インターネットに連携事例が PDF でアップされている(インターネットでの検索より)